

# 事業承継計画策定支援事例

令和8年度岐阜県事業承継ネットワーク会議

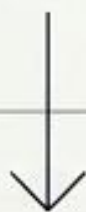
2026年6月10日(水)

中津川北商工会 経営指導員 丹羽 悠

# 支援の経緯

## ■当初の関わり

個別課題への場当たりの支援  
(自社ブランドのEC販売強化・SNS活用)



## ■転機

5年後を見据えた事業承継計画の  
策定を提案

→ 場当たりの支援から、  
経営の根幹に踏み込む支援へと深化

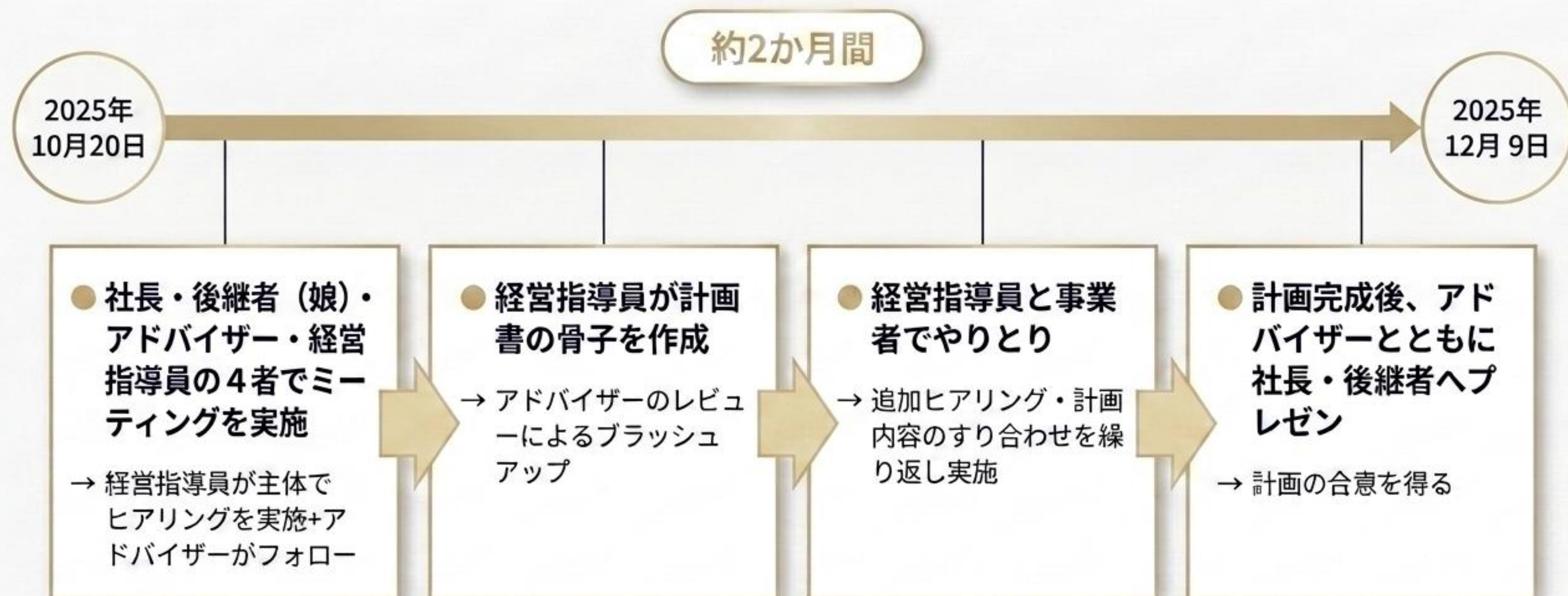
## ■役割分担

指導員が主体となって進行、  
中小機構アドバイザーが添削・フォロー

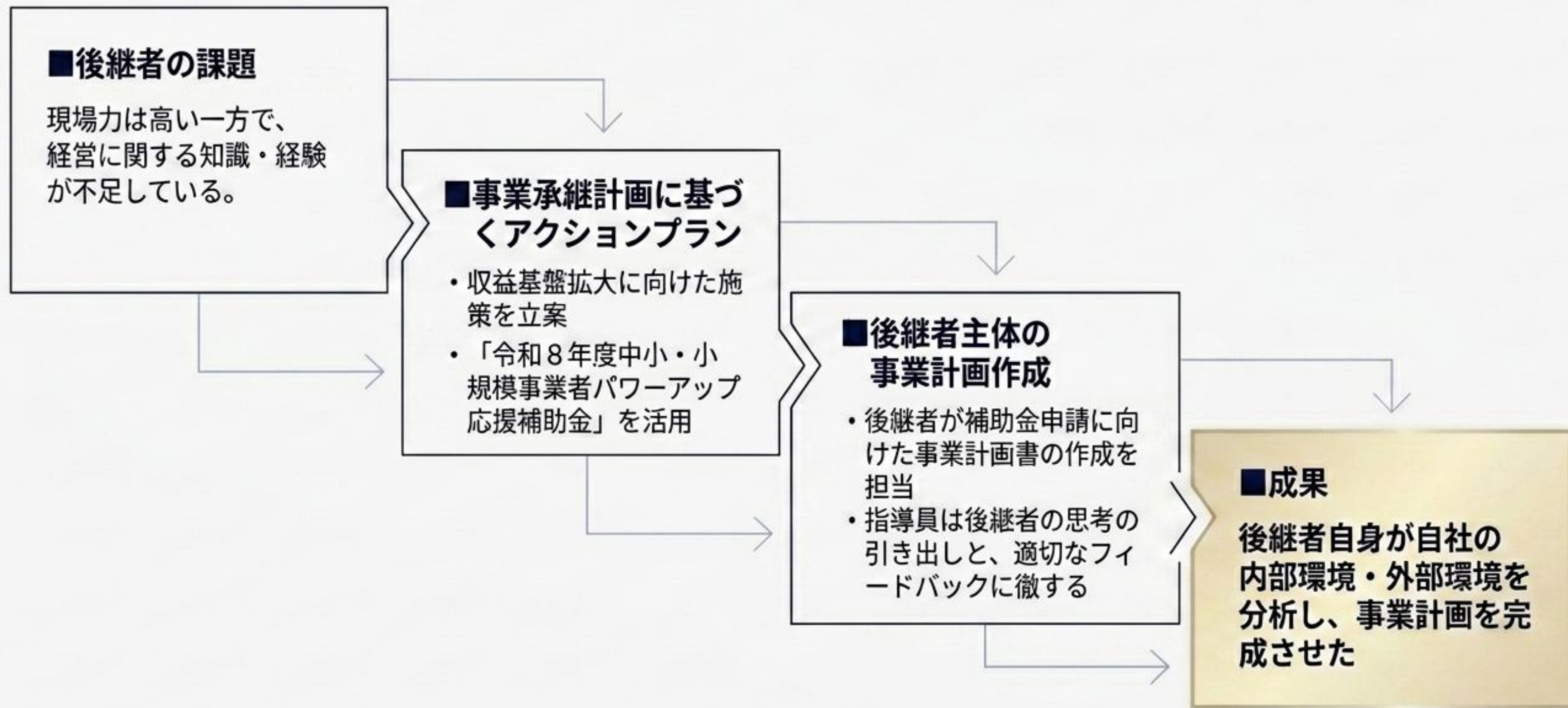
## ■事業者の課題感

「収益基盤拡大」と  
「後継者の経営力向上」

# 支援内容（事業承継計画の策定プロセス）



# 計画策定後の伴走支援



# 成果と気づき



## ■家族間の対話促進

第三者が介入することで、事業承継について本音で話し合うことができた。



## ■後継者の経営力向上

自社の内部環境・外部環境を理解・分析し、後継者自ら事業計画書を作成。



## ■伴走支援の精度向上

事業承継計画策定支援を通じた深い現状把握と目指す姿の共有により、実行フェーズにおいて的確かつ一貫性のある伴走支援を実現。



## ■事業者と指導員の関係深化

社長や後継者の想いに触れながら支援を進めたことで、その後の伴走支援に深みが生まれた。